

# CASBEE<sup>®</sup> 京都-新築

## 評価ソフト(標準システム)

バージョン CASBEE京都-新築2011(v.1.2)  
 ■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築(2011年版)

### 1) 概要入力

#### ① 建物概要

■建物名称	前ビル(仮称)新築工事	
■建設地・気候区分	京都府京都市	地域区分IV
■地域・地区		一般地域
■竣工年(予定/竣工)	2014年12月	
■敷地面積	5300.34	m <sup>2</sup>
■建築面積	2691.53	m <sup>2</sup>
■延床面積	9,966.76	m <sup>2</sup>
■建物用途名	事務所 物販店	
	事務所, 物販店,	
■階数	地上4F	
■構造	S造	
■平均居住人員	700	人(想定値)
■年間使用時間	3,600	時間/年(想定値)

#### ② 評価の実施

■評価の実施	2013年11月17日	実施設計段階
■作成者	NTTファシリティーズ	
■確認日	2013年11月22日	
■確認者	寛 雄平	
■LCCO2の計算	標準計算	→LCCO2算定条件シート(標準計算)を入力

### 2) 個別用途入力

#### ① 用途別延床面積

事務所	8549.07	m <sup>2</sup>	注) 建物全体の2割以上を占める電算室は、工場として評価する。
学校		m <sup>2</sup>	
物販店	1417.69	m <sup>2</sup>	
飲食店		m <sup>2</sup>	
集会所		m <sup>2</sup>	
工場		m <sup>2</sup>	
病院		m <sup>2</sup>	
ホテル		m <sup>2</sup>	
集合住宅		m <sup>2</sup>	

#### ② 住居・宿泊部分の比率

■病院の延床面積のうち、病室部分の床面積の比率	
■ホテルの延床面積のうち、宿泊部分の床面積の比率	
■集合住宅の延床面積のうち、住居部分の床面積の比率	

#### ③ 詳細用途別延床面積の比率入力(オプション)

学校		0.00
小中高等学校		0